YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

国際公共政策EPシンポジウム

私達はみな、神奈川県民や横浜市民といったローカル社会の市民であり、同時にグローバル社会・グローバル経済の一員であるという２つのアイデンティティをもっています。TPP 協定は、バターの供給や名画 DVD の価格といった身近な問題、グローバル・バリューチェーンの構築など、グローバルとローカルな視点が混在する多くの事項を包含しています。この TPP 協定を題材として、私たちは自分たちをどのように捉え、何を選ぶのか、TPP 協定の実施は、ローカル市民とグローバル市民としての私達にどのような影響を与えるのか、といった問題をテーマとし、ゲストに手嶋龍一氏を迎えてシンポジウムを開催します。

2015年
12月1日〔火〕18:30-21:00
横浜市開港記念会館講堂

横浜市開港記念会館講堂（〒231-0005　横浜市中区本町 1-6）
みなとみらい線「日本大通り駅」1 番出口徒歩 1 分（約 50m）

基調講演・パネル：手嶋龍一 氏
（外交ジャーナリスト・作家）

司会
柳　赫秀　（横浜国立大学教授：国際経済法学）
パネリスト
パーソンズ クレッグ（横浜国立大学教授：経済学）
松井　美樹（横浜国立大学教授：経営学）
荒木　一郎（横浜国立大学教授：国際経済法学）

主催：横浜国立大学大学院国際社会科学府
国際公共政策 EP
後援：横浜市・神奈川県（予定）

参加費無料

●事前の申し込みをお願い致します / 申し込み・問い合わせ先：ippep@ynu.ac.jp
●託児サービスあり（無料・要予約、詳細は WEB サイトをご覧ください）
www.iblaw.ynu.ac.jp/ippep/works/symposium/2015/01Dec